

## Step 3 あなたはどこで生まれ、どこに住んでいたのか？



こんにちは

エンディングノート・ナビゲーターの江本です。

今回のテーマは、【自分史】づくりです。

参考項目として以下のものがあります。

- 自分の名前の由来
- 兄弟姉妹の名前の由来
- 思い出に残っていること
- 学歴
- 職歴（仕事の内容やどんなプロジェクトに参加したなど・・・）
- 各年代での思い出
  - ・ 10代 ・ 20代 ・ 30代 ・ 40代 ・ 50代 ・ 60代 ・ 70代

ここからは、あえて「思い出」を「想い出」という表現に変えます。

- 妻との想い出 夫との想い出（出会い なれそめ 新婚旅行先など・・・）
- 家族の想い出（子供たちが生まれたときに感じたことや名前の由来など・・・）

よく市販のエンディングノートに書きましようとしてされている項目ですが、いかがですか？

見ただけでちょっと憂鬱になりますよね。（笑）

まあ、これはまたゆっくりと完成させるとしてとりあえずは簡単なものでもかまいません。

「ちょっと荷が重いな？」と思った方はこれだけでも作成しておいてください。

上記のことを考慮してエンディングノート「あなたはどこで生まれ、どこに住んでいたのか？」を作成しましょう

今回も雛形をご用意してあります。

ダウンロードして実際に書き込んでみてください

どこで産まれて、どこに住んできたか？そこでどんなことがあったのか？（入学・卒業・結婚・子供誕生・離婚・転勤・・・など）

参考までに、私が作成したテンプレートも公開しておきます。

テンプレートのダウンロードは[こちら](#)

■ 私の住んだことのある場所

昔に住んだことのある思い出を振り返ってみましょう。

| 起こったこと<br>(入学・就職・結婚・転勤等)    | 時期・年代<br>(記憶がおぼろげであれば大体の記載でかまいません)             | 場所<br>(記憶がおぼろげであれば大体の記載でかまいません)                                                                |
|-----------------------------|------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 産まれた場所                      | ( 0 ) 歳から (    ) 歳まで<br>(    ) 年から (    ) 年まで  | 県                      市                      町                      丁目                      番 |
| (理由:                      ) | (    ) 歳から (    ) 歳まで<br>(    ) 年から (    ) 年まで |                                                                                                |
| (理由:                      ) | (    ) 歳から (    ) 歳まで<br>(    ) 年から (    ) 年まで |                                                                                                |
| (理由:                      ) | (    ) 歳から (    ) 歳まで<br>(    ) 年から (    ) 年まで |                                                                                                |
| (理由:                      ) | (    ) 歳から (    ) 歳まで<br>(    ) 年から (    ) 年まで |                                                                                                |
| (理由:                      ) | (    ) 歳から (    ) 歳まで<br>(    ) 年から (    ) 年まで |                                                                                                |
| (理由:                      ) | (    ) 歳から (    ) 歳まで<br>(    ) 年から (    ) 年まで |                                                                                                |
| (理由:                      ) | (    ) 歳から (    ) 歳まで<br>(    ) 年から (    ) 年まで |                                                                                                |
| (理由:                      ) | (    ) 歳から (    ) 歳まで<br>(    ) 年から (    ) 年まで |                                                                                                |
| 現在                          |                                                |                                                                                                |

提供：エンディングノートナビゲーター 江本圭伸 T e l : 06-6787-4055 H P : <http://momenaisouzoku.net/>

「細かい詳細な番地は忘れてしまった・・・？」

という方は、記憶の残っている範囲でも結構です。

●●県◎◎市△△町

この程度でもかまいません。

「これが何の役に立つの？」と思われる方もいるので、書いて欲しい理由もお伝えしておきます。

**あなたの子供はあなたの親としての側面しか知らないかも知れません。**

**あなたの生きてきた経歴などは、かなりおぼろげでしか知らないのでは・・・？**

---

「自分の親がどこで生まれて、どんな風に育ってきたのか？」

「自分の親の昔のことを知りたい！」

「自分のルーツを知りたい！」

そんな子供たちも意外と多いのです。

最初は「そんなことには興味が無い！」と考えていた子供たちも

自分が親の世代になると微妙に考え方も変化します。

「お父さんやお母さんがどんな人生を歩んできんだろう？」

自分がその年代に達すると、急に興味が湧いてきます。

旅行や出張で出かけた先で、

「あっ！この近所で親父が、昔 学生時代に住んでいたことがある安アパートが・・・今もあるのかなあ？」

「お母さんがよく話していた学生時代の●●さんがこの近所みたいだから寄ってみようか？」

なんて自分のルーツ探しにでかけるかも知れません。

ぼくの場合、嫁と数年前にハワイに行きました。

そこで

彼女のお父さん（当時 すでに亡くなっていました）とお母さんが撮った写真と同じ場所、同じアングルで写真を撮りたい！

とわざわざ そのホテルまで探して出かけていきました。

そして、同じアングルで撮影しました。

今はそれを並べて飾っています。



私自身も既に父も母も亡くなっています。

「親父はどんな人生を送ってきたのか？」

「お袋はどんな経験をしてきただろう？」

そんなことにすごく興味があります。

しかし、両親ともに亡くなってしまった今は、それを知る方法はありません。

昔 秋田県に住んでいたらしい（兄はそこで生まれました。）

お姉ちゃんはどこで生まれたんだろう？

親父とお袋はどんな風に結婚することになったんだろう？

すべては闇の中です。

父や母は、自分たちが再婚同士であったことがその理由かも知れませんが

昔のことは一切 話してくれませんでした。

まあ、母が晩年間近の病院でかなり話してくれたことで少しは知ることができましたが・・・

※母は昔 村一番の美人で愛称は「ハナちゃん」だったらしい。

そこがどこかはわかりませんが、母親似の私の容姿から判断すれば【村一番の美人】というのも真偽がわからないなあ（笑）

既に母は認知症でしたから・・・

## このデータが相続手続きにすごく役に立つのです

---

相続の手続きには

「オギャー」と産まれてから亡くなるまでの全てがつながった戸籍謄本が必要になります。

結婚やその他の理由で、何度も本籍地を変更している方もいます。

そんな時に、なかなかすべての戸籍謄本を入手するのも大変な作業です。

まして、近年 大規模な市町村合併があり、地名の変更もたくさんあったのです。

概略でも手がかりがあれば、大変 役に立ちます。

## 今回は「大事な物リストを作っておきましょう！」です

失礼ながら、あなたに万一のことがあった場合

真っ先に困ること・・・

それは、どこに？なにが？どれだけ？あるがわからない？」

ということが非常に多いのです。

たとえば、長年 かけつづけた生命保険のことを家族の誰も知らなかったら・・・？

そんな苦勞をかけないために「大事な物リスト」を作っておきましょう！